



御代田っ子

＜教育目標＞ 自ら考え、共に学び、心も体も健康で、豊かな心を持つ児童の育成
みとめ合い、思いやる子ども よく考える子ども たくましく最後までやりぬく子ども

夏休み無事終了 元気に2学期スタート!

全児童77名、教職員が元気にそろい、新学期がスタートして1週間が過ぎました。残暑厳しい日々でしたが、子どもたちは、しっかりと生活面や学習面の目標やめあてを掲げ、元気一杯、よいスタートを切りました。

夏休み中は、大きな事故やけがもなく、楽しく充実した夏休みを過ごし、逞しく成長しました。これも保護者の皆様のご支援があってこそと感謝申し上げます。

さて、一年で最も長い学期となる今学期には、持久走記録会や市陸上交歓会など、たくさんの学校行事・校外行事も予定されています。それぞれがめあてをしっかりとって、日々の積み重ねを大切に、最後まで諦めずに頑張り、可能性を大いに伸ばしてほしいと願っています。

今学期も全職員が一丸となって、子どもの安全・安心を第一に、充実した学習活動の展開に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

始業式の話の中で、夏休み中に校長室の書棚で見つけた「母校―福島県郡山市立御代田小学校―」（著者 鈴木節子）の一節を紹介しました。80年以上歌い継がれてきた校歌。話の後、子どもたちは さんの伴奏で元気よく歌っていましたが、いつもと違って聞こえました。

【校歌】

初等科5年（昭和16年）にそれまで御代田小学校にはなかった「校歌」というものが出来ました。「みんなが一生懸命にイナゴ捕りをしたそのお金が、こんな素晴らしい校歌になったのですよ。誇らしい気持ちで歌いましょう」と校長先生が話されました。それから歌詞の意味を説明され、何度も何度も歌って練習しました。

リズム感のある曲が親しみやすく、家庭に配られた楽譜をお母さんに見せながら「今度、こんな御代田小学校の歌が出来たんだよ」と誇らしく思って声を張り上げ、何度も歌って聞かせてあげたものでした。

〔作詞された方はその時の校長国分久先生の同級生で「童謡の作り方」という本も書かれたそうであり、作曲された方はその遠藤先生の教え子だそうで、その後作曲家として数々の曲を生み出して広く名が知られています〕

第22回風土記の丘の美術展

夏季休業中に、郡山市小学校造形教育研究会主催の美術展が郡山市立美術館で開催され、本校からは6名の児童の作品が展示されました。

どの作品も個性豊かな、すばらしい作品でした。

＜出品者＞



「本から飛び出してきた物語」

2学期の主な行事

9月

4・11日ダンス教室、17日薬物乱用防止教室（3年）、18日交通安全教室、22日環境出前講座（4年）、24日こころの劇場（5・6年）、26日見学学習（1～4年）、30日集会活動

10月

8日陸上交歓会（6年）、17日就学時健康診断、22日持久走記録会、

11月

6日二分の一成人コンサート（4年）、8日土曜参観（御代田っ子発表会）、25日フレンドタイム、27日コミュニティ福島見学（5年）

12月

3～8日教育相談、16日愛校活動
23日第2学期終業式



9月は防災月間、9月1日は防災の日です。いつ起こるか分からない台風や地震などの自然災害。家庭でできることをみんなで考えてみましょう。

御代田小学校 〒963-1164 郡山市田村町御代田字中林8番地
TEL (024)944-0096 Fax (024)944-6100
在籍児童数 77名 E-mail miyota-e@fcs.ed.jp
御代田小HP ※携帯サイトは右記のQRコードを読み取るとアクセスできます。

